

会議の開催概要

1 会議の名称	令和4年度 第4回東条学園小中学校 学校運営協議会
2 開催日時	令和5年1月28日（土）9時40分から10時40分まで
3 開催場所	東条学園小中学校 1階会議室101
4 会議内容	<p>1 開 会 あいさつ</p> <p>2 議 事</p> <p>【報告事項】</p> <p>(1) トライやる・ウィークについて（学校）</p> <p> ① 8年生69名が参加 10月3から1週間で実施した。</p> <p> ② 23事業所（内4事業所が新規）が連携していただいた。</p> <p>(2) 天神地区花植えについて（学校）</p> <p> ① 11月13日に天神地区の皆さんと学園北側の花壇の花植えを行った。</p> <p> ② 学園会の呼びかけで、1～9年生92名が参加した。保護者・教職員あわせて100名以上で活動した。</p> <p>(3) 通学路の検証について（市教育委員会）</p> <p> ① 教育委員会からの報告（資料）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行の通学方法では、徒歩通学は小学校でおおむね4km以内であること。(義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令) ・ 通学の基本方針、通学方法については、これまで開校準備委員会で協議していただいている。 ・ 運営協議会としてのご意見をお伺いして、それを踏まえて教育委員会で決定する。 ・ 保護者の意見聴取は市教育委員会で取りまとめる。 ・ 保護者の方の意見を踏まえたうえで、教育委員会として一定の方向性を示す。 <p> ② 委員からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者の意見を取りまとめて決定される方がよい。 ・ スケジュールを示していただいているが、方針決定で止まっている。大事なものはこれ以降のこと。 ・ 見守り隊の方の変更も必要。地域への連絡も必要。 ・ 児童の練習も必要になり、それらを含めて、いつから、どのようにするかを示した形で報告してほしい。そのうえで、協議できるようにしてほしい。 ・ 半径3kmの基準を各地区の子どもの数や学年等を踏まえて、柔軟に考えてほしい。 ・ 開校準備委員会での協議時と現在とでは、状況が変化してきている。そのことも踏まえてほしい。 ・ 保護者の意見をもっと聞く必要があり、重点的に聞いてほしい。 ・ 保護者と協議して、結論を出していただきたい。 ・ スケジュールでは、5月末に定例教育委員会で決定とあり、そのあとに保護者へ説明されるであろうと考える。実際にいつか

らしようと思われているのか示してほしい。

- ・通学路の見える化、110番の家など始まったばかりであることなど、これらのスケジュール感を配慮しての議論になるようにしてほしい。また、子どもたちが安全安心に登下校できるように考えてほしい。

(4) 委員の改選について (事務局)

- ①できれば全員の方に、委員として残っていただきたい。後日連絡を差し上げるので、その可否を教えてください。
 - ・異議なし 承認

(5) 部活動について (学校)

- ①別紙にて説明

【協議事項】

(1) 学校評価について (学校)

- ①児童生徒・保護者・教職員からの評価結果の報告
- ②どの項目も高い数値で評価していただいた。
- ③特に、「地域に開かれた学校づくり」の項目で高くなっている。「平和学習」についても昨年度より評価が高くなった。事後の交流も行い、評価が高くなっている。
- ④課題として、「生徒と向き合う時間の確保」の項目が若干低くなっており、働き方改革へつなげるよう改善していく。
- ⑤児童生徒自身と保護者の我が子の評価については、楽しく登校している児童生徒が多いことが嬉しい。ただ、全員ではないので、全ての児童生徒が楽しく生活できるよう、今後も教育活動に取り組みたい。

(2) 今後の学校行事について (学校)

- ①第2回卒業証書授与式
- ②第2回前期課程修了式
- ③第I・IIステージ(4・7年生)修了式
- ④9年生を送る会
- 以上①～④、資料にて説明
- ⑤後期課程進級式
 - ・従来の中学校入学式。
 - ・今までは、別の学校へ入学していたが、本校は同じフロアで1つの教室を挟んで移動するのみで、来年度からは実施しない。

(3) 委員からの質問・意見

- ・学期の終わりの修了式について、何が違うのか。

(返答) 学期終わりの修了式は、学校全体1～9年生で行うもの。

以上の提案について、委員より承認されました。

3 今年度の学園生の姿 (意見交換)

- ・子どもたちが元気に学校生活を送れるか、そのことを基本として本協議会で協議し、協力していきたいと考えている。
- ・最初は戸惑いもあったが、皆が1つになって運営できた。子どもたちが喜んで学校に通うことができている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9年生の姿を見ていると、思いやりの心が育っている。 ・ 近所の家まで子どもたちの声が響いてくる。地域の中心に学校があることはとても良い。 ・ 同じ校舎の中で1～9年生が一緒に過ごす。1年生はどんな気持ちで9年生を見ているのか、今後考えていきたい。 ・ 学校行事等につながりが深まってきている。異なるステージ間での発表など東条学園ならではの取組がある。高学年へのあこがれ、火学年への思いやりと自然に身につく環境を作っていきたい。 ・ 上級生の下級生へのやさしさがある。面倒見がよい。東条地区全体でも子どもたちをよく見ていただいている。 ・ 子どもたちのためにいろんなことを考えてくださることが嬉しい。見守り隊の方へも感謝したい。他学年との交流があることがすばらしい。 ・ 今後は、PTA や地域を加えた運営協議会の在り方を考えていきたい。 ・ コミュニティスクールについて、地域に伝わっていないように感じるので、もっと広報していきたい。 <p>○助言 顧問より</p> <p>(1) 学校評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員と保護者の評価に差がない。 ・ 現実をよくつかんでいる。 <p>(2) 兵教大大学院生の視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7～9年生（中学生）が落ち着いている。 ・ 低学年の学習規律がよくできている。 <p>(3) 加東市の他地域の小中一貫校に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パイロット校として活動を推進していただきたい。 ・ 子ども、学校、地域が一体となって様々なことにチャレンジして欲しい。 <p>4 開 会 あいさつ</p> <p>来年度 令和5年3月30日（木）令和5年度第1回学校運営協議会 詳しい時間・内容等については、後日ご連絡をさせていただきます。</p>
5 傍聴者数	0人
6 その他	出席委員 11人、顧問 1人 欠席委員 2人